

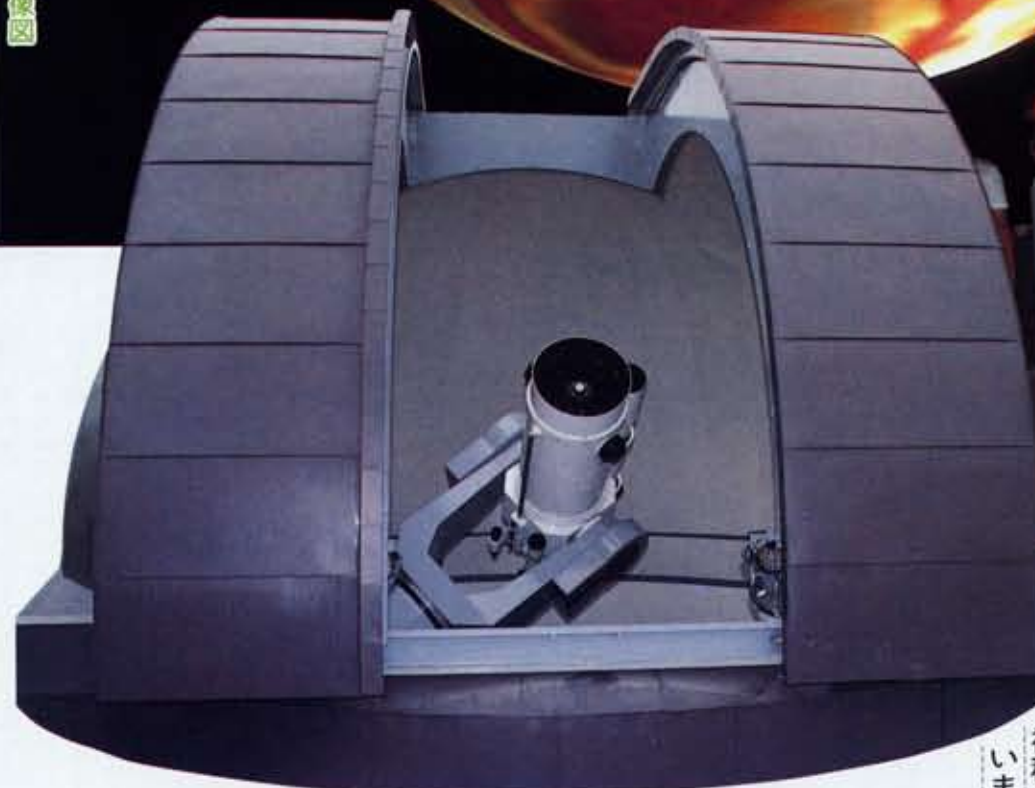
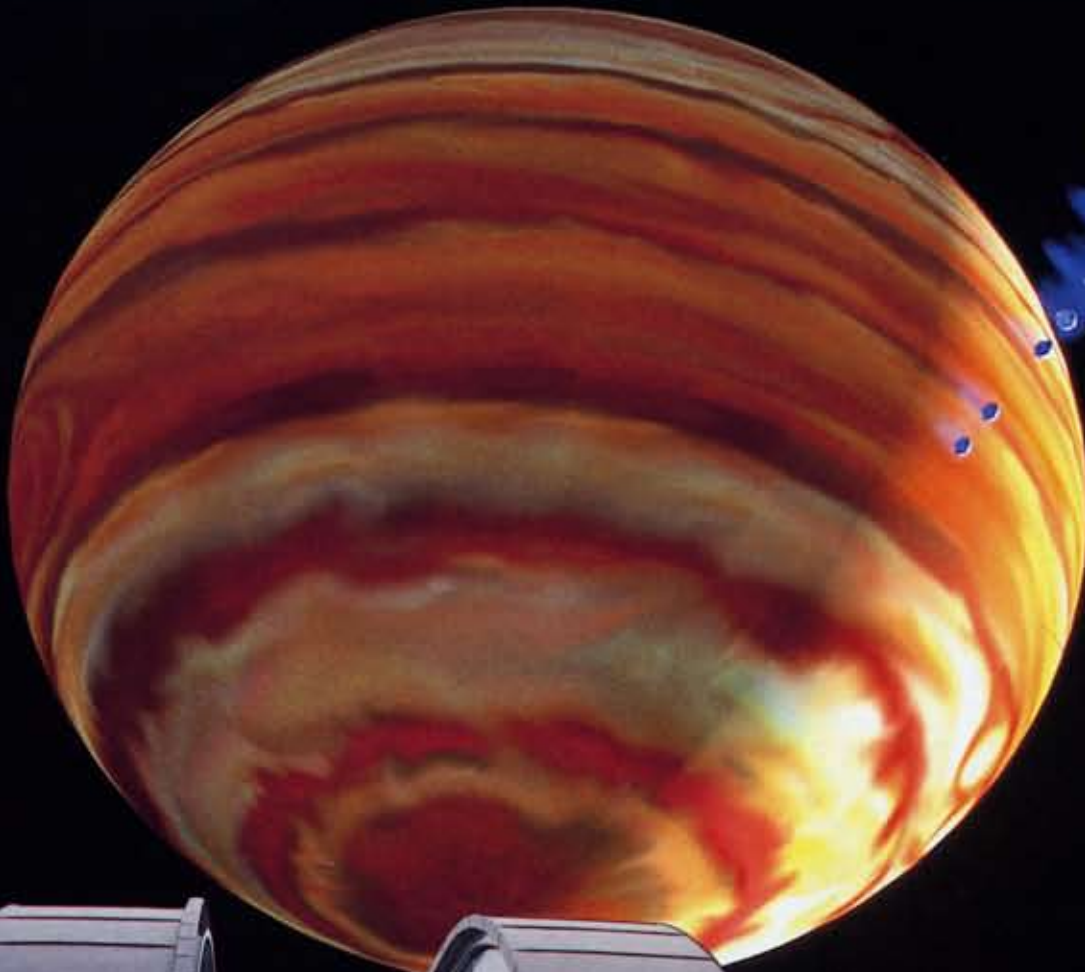
向日市 広報

まちの面積	7.67km ²	うごき	(5月中)
(6月1日現在)		生まれた人	57人
世帯数	18,263世帯	亡くなった人	15人
人口	53,184人	転入した人	212人
男	26,088人	転出した人	240人
女	27,096人		

宇宙に広がる神秘を観測

向日市天文館開館一周年記念特別企画

木星に衝突するシューメーカー・レビー第9彗星の想像図



宇宙を身近に感じる天体観望会

ふるさと創生事業の一環として向日神社境内に建設された向日市天文館は、今年7月で開館1周年を迎えました。

この間、プラネタリウムによるオリジナルプログラムの投影や、季節ごとに、星々を大型望遠鏡などで観察する天体観望会など、多彩な催しを企画してきました。

そして、今年3月には早くも来館者1万人を突破し、天体に関する総合教育センターとして市民の皆さんに親しまれてきました。

今回、向日市天文館では開館1周年を記念して、特別企画「プラネタリウム「七夕の星空」とマルチスライド「パリ超夢幻界」を催します。日時は7月7日(木)、時間は午後1時〜午後3時、午後5時〜午後7時の4回。入場は無料です(天文館で配布する整理券が必要)。

ドームいっぱいになった満天の星空が、神秘とロマンの世界へと広がります。ぜひご来館ください。

向日市天文館の40センチ反射望遠鏡

最近、話題を集めている木星と彗星の話です。シューメーカー・レビー第9彗星は1993年3月24日、おとめ座の木星そばで発見されました。その後の観測で、この彗星は木星に近づき過ぎたため核が分裂し、20個以上の分裂した核が並んだ奇妙な様子であることがわかっています。分裂した核のうち、大きいものは直径1〜5キロメートルとも100〜500メートルとも言われており、現在、木星に衝突する軌道を進んでいます。

この彗星は核の数が多く衝突は7月17日〜22日に及びます。実際には地球から見て衝突は木星の裏側で起こりますから衝突を目撃することや、衝突の衝撃で発生するとされている「きのこ雲」を見ることはできません。但し、衝突の衝撃の光がガリレオ衛星に届くことがあり、この現象を捕らえて、衝撃の規模を推計しようとする観測計画があるようです。

これを機会に、木星の素顔を望遠鏡で眺めてみませんか。ガリレオ衛星や本体の模様など、木星は望遠鏡で眺めて最も美しい天体のひとつです。

天文館では、7月20日(木)・21日(金)の両日、午後7時〜9時に、このシューメーカー・レビー彗星木星衝突の特別観望会を催します。(雨雲天時中止)参加費は無料、事前の申込みはおりません。多数の皆さんのご来館をお待ちしています。

星と語り(う)

シリーズ②



お問い合わせは向日市天文館 ☎935-3800

スターライト・シネマ

~名作アニメ映画鑑賞会~
「アラジン」
日時/7月21日(木)
第1回 午前10時30分~正午
第2回 午後1時30分~3時
第3回 午後3時30分~5時
対象/市内の小・中学生・各回80人
入場料/無料(7/9から天文館で整理券配布)